

ながはま 見聞録

Nagahama Hotnews

このコーナーは、長浜の見どころや市民の皆さんの活動の様子、まちで見かけたほっとな話題を紹介しします。あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報室（☎65-6504）までお知らせください。市公式Facebookページではさらに詳しくみることができます。

<https://www.facebook.com/nagahama.hotnews>

「長浜 ほっとにゅーす」

検索

1月23日(木)

観音文化発信のパートナー

多くの観音様が地域の人たちの手で守り継がれている「観音の里 長浜」。その魅力を広く発信するため、俳優の滝田栄さんに「観音の里 長浜PR大使」としてご活躍いただくことになりました。

仏像彫刻に造詣が深い滝田さんは、過去に幾度となく長浜を訪れ、一昨年には観音文化についてご講演いただいたことが縁となりました。

滝田さんは「観音様を巡ると心が癒される。PR大使として長浜を訪れる機会が増えるとうれしい」と話しました。



1月25日(土)

「食べる」ことの大切さを楽しく学ぼう

「学校給食週間」に合わせ毎年開催される「長浜学校給食展」。今回は昨年オープンした給食センターで開催され、多くの親子連れでにぎわいました。

会場には給食についてのパネル展示やクイズ、食育かるた、食にまつわる様々なゲームが用意され、子ども達は真剣に取り組んでいました。また、「鯨肉のケチャップ煮」など給食ならではの味を集めた試食は大人気で、準備された100食があっという間に売り切れました。

1月26日(日)

人と人がつながって

児童文化活動グループ「すずめの学校」による催し「歌声でつなぐ人の輪」が、市民交流センターで開催されました。

この日の一番の目玉は親子オペレッタ「手ぶくろを買いに」。昨年、作者 新美南吉の生誕100年を機に「もう一度やろう」と声があがり、今回4年ぶりの上演が実現しました。

手描きの背景画とともに繰り広げられる心温まる物語に、会場いっぱい観客らはうっとり聞き入っていました。



1月26日(日)

白と黒の芸術を味わって

西浅井地域づくり協議会が開いた「西浅井が生んだ書家大田左卿書展」にあわせ、作者とのつどいが開催されました。

会場には、大田さんが60~70歳代に手がけ、全国展などにも出品した大作ばかりが並び、この日は、県内外から100人以上が訪れました。

大田さんは「それぞれの作品を構成する白黒の美、墨量や線の変化による動きや力強さを感じてもらえれば」と話し、実演を交えながら解説を行いました。

平成26年2月15日発行／編集・発行 長浜市市民広報室
〒526-8501 滋賀県長浜市高田町1-2-34 TEL.0749-62-4111 FAX 0749-63-4111
http://www.city.nagahama.shiga.jp e-mail:kouhou@city.nagahama.lg.jp



この印刷物は、有害な廃液を排出しない水なし印刷を採用しています。また、大豆油インキを含まない植物油インキと環境に配慮した再生紙を使用しています。

「広報ながはま」は、各自治会を通じてお届けすることを原則としていますが、市民交流センターや図書館、公民館など市の公共施設にも置いています。市のホームページでもご覧いただけます。点字広報、声の広報を作成していますので、ご希望の方は市民広報室まで。